

## 地域銀行の令和 5 年 9 月期決算の概要

### 1. 損益の状況（銀行単体ベース）

○ 令和 5 年 9 月期の当期純利益は、債券等関係損益の損失超過幅が縮小したものの、資金利益の減少や、経費の増加等により、前年同期に比べ、5%の減益。

（単位：億円）

	R3 年 9 月期	R4 年 9 月期	R5 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	21,809	20,796	20,622	▲ 174
資金利益	18,676	19,522	19,247	▲ 275
役務取引等利益	3,028	3,157	3,310	153
その他業務利益	87	▲1,911	▲ 1,958	▲ 47
うち、債券等関係損益	▲ 175	▲ 2,677	▲ 1,791	887
経費	▲ 14,518	▲ 14,015	▲ 14,224	▲ 209
実質業務純益	7,290	6,780	6,397	▲ 383
コア業務純益	7,465	9,457	8,189	▲ 1,268
コア業務純益 （除く投資信託解約損益）	7,070	8,817	7,975	▲ 842
与信関係費用(※)	▲ 968	▲ 575	▲ 645	▲ 70
株式等関係損益	1,003	1,826	2,095	269
当期純利益	5,468	5,938	5,633	▲ 305

※ 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

	R3 年 9 月期	R4 年 9 月期	R5 年 9 月期
貸出金（末残）	294.2 兆円	305.5 兆円	317.7 兆円

### 2. 不良債権の状況（銀行単体ベース）

○ 不良債権残高は令和 5 年 3 月期に比べ横ばい、不良債権比率は低下。

	R4 年 9 月期	R5 年 3 月期	R5 年 9 月期
不良債権残高	5.5 兆円	5.6 兆円	5.6 兆円
不良債権比率	1.78%	1.76%	1.73%

### 3. 自己資本比率の状況（銀行単体ベース）

○ 国際統一基準行の総自己資本比率は令和 5 年 3 月期に比べ低下した一方、国内基準行の自己資本比率は令和 5 年 3 月期に比べ上昇。

（国際統一基準行：10行）

	R5 年 3 月期	R5 年 9 月期
総自己資本比率	13.90%	13.79%
Tier1 比率	13.50%	13.44%
普通株式等 Tier1 比率	13.50%	13.44%

（国内基準行：90行）

	R5 年 3 月期	R5 年 9 月期
自己資本比率	9.98%	10.05%

（注1）記載金額・比率は、四捨五入して表示。

（注2）R3年9月期～R5年9月期の集計対象は100行（地方銀行62行、第二地方銀行37行及び埼玉りそな銀行）

（注3）与信関係費用・不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。